

報道 各位

全国農業協同組合連合会 栃木県本部
(JA 全農とちぎ)**【開催レポート】「令和 7 年産いちご王国・栃木流通懇談会」を開催しました**

全国農業協同組合連合会栃木県本部（以下、JA 全農とちぎ）は 11 月 26 日(火)、ヒルトン東京お台場にて「令和 7 年産いちご王国・栃木流通懇談会」を開催しました。本県産いちごの出荷ピークを目前に、産地と流通関係者で情報交換を行い、“栃木のいちご”の一層の認知度向上と販売の活性化を図りました。



とちぎのいちご大使「コリラックマ」、とちぎフレッシュメイト、いちごの王子様「トチゴくん」

中村県本部長、小林委員長（栃木いちご消費宣伝事業委員会）、福田県知事、国府田運営委員会会長、中山運営委員会副会長

●「情報交換会」 販売目標金額 300 億円を宣言

第 1 部の情報交換会では、日本一のいちご産地である「いちご王国・栃木」において、生産者・JAグループ・行政が一体となった生産・販売の取り組みを流通関係者にお示しし、消費者の皆様へ安全で美味しい“栃木のいちご”をお届けすることを PR しました。

本会からは、2025（令和 7）年産いちごの販売基本方針を報告。2025（令和 7）年産の目標販売金額としては、過去最高となった 2024（令和 6）年産の 289 億 3300 万円を上回る 300 億円を掲げました。

【報道関係者からのお問合せ先】

JA 全農とちぎ 管理部 広報担当：田中

TEL：028-616-8804（代）080-8542-5594（直通）

Mail：tanaka-miu@zennoh.or.jp

目標金額達成に向け、産地が一体となり、販売先からの信頼確保のため「栃木のいちご」の安定供給及び品質向上を最優先に取り組むことを宣言しました。

JA 全農とちぎ運営委員会国府田厚志（こうだあつし）会長は、「令和 6 年産栃木いちごの販売では、289 億超えと過去最高の実績を積み上げることができました。本日まで臨席の皆様には、厚く御礼申し上げます。今年産のいちごも、台風等による大きな被害もなく順調に生育しております。JA グループ栃木としては、生産者、JA が一丸となって皆様に『安全安心ないちご』を十分にお届けできるよう、努力してまいります」と挨拶しました。



JA 全農とちぎ運営委員会
国府田厚志会長



栃木県 福田富一知事

県からは、栃木いちごの栽培状況について「収益性の高い『とちあいか』の栽培面積拡大により、出荷量は増加する見込み」「イチゴの生育は概ね順調」と情報提供がありました。産地が一体となって進める “「いちご王国・栃木」戦略”については①人材の確保、②産地をけん引するトップランナー“一億円プレイヤー”の輩出、③高収益ないちご生産モデルの確立、④新品種・新技術開発と導入方法、⑤ブランド管理と国内外における販路拡大、⑥いちご王国プロモーションの新展開ーの 6 つの戦略について取り組み状況の報告がありました。

福田富一（ふくだとみかず）栃木県知事からは「生産者や関係機関、流通関係の皆様のご尽力のおかげで、本県は半世紀以上、いちご王国としての地位を維持しています。栃木といえばいちご、いちごといえば栃木のイメージが浸透しつつあります。県としても産地の支援を強化してまいります」と挨拶がありました。

流通関係者からの代表挨拶では、東京青果株式会社の川田光太（かわだこうた）代表取締役社長から「今シーズンも栃木のいちごへの期待は大変高まっています。生産者の皆様が懸命に育てたいちごを、我々流通関係者が懸命に販売し、消費者にその価値を伝えていきます。いちご王国栃木がますます発展していくよう、全身全霊を込めて努力していきます」と挨拶しました。



東京青果株式会社
川田光太（かわだこうた）代表取締役社長

【報道関係者からのお問合せ先】

JA 全農とちぎ 管理部 広報担当：田中

TEL：028-616-8804（代）080-8542-5594（直通）

Mail：tanaka-miu@zennoh.or.jp

●懇談会 いちご尽くしのコース料理と乾杯酒でおもてなし



「とちあいか」カクテルで乾杯



第2部の懇談会のスタートには「とちあいか」を使ったオリジナルカクテルで乾杯を行いました。流通関係の皆様へ前菜からメイン、デザートまで「とちあいか」を使った、いちご尽くしのコース料理を振る舞いました。

●9年連続「コリラックマ」をとちぎのいちご大使に任命！



コリラックマへたすきの授与を行う小林委員長



懇談会の後半には、「とちぎのいちご大使」の任命式を行いました。任命式には、今回の就任で9年連続となる、「コリラックマ」が登場しました。

壇上では、栃木いちご消費宣伝事業委員会的小林委員長やとちぎフレッシュメイトから、コリラックマへ「とちぎのいちご大使」のたすきがかけられました。

「とちぎのいちご大使・コリラックマ」は、いちご王国とちぎを代表する3品種「とちあいか」・「とちおとめ」・「スカイベリー」のポスターやPOPなどへの掲載、各地のイベントにも登場し、栃木のいちごを盛り上げていただきます。



【報道関係者からのお問合せ先】

JA 全農とちぎ 管理部 広報担当：田中

TEL：028-616-8804（代）080-8542-5594（直通）

Mail：tanaka-miu@zennoh.or.jp

●令和7年産「栃木のいちご」の販売について

2025（令和7）年産いちごは2024年10月から始まり、2025年6月までの期間、県内各産地で出荷が続き、この度、2025（令和7）年産いちごの販売金額目標を、過去最高の300億円と設定しました。2025（令和7）年産いちごでは、「とちあいか」への品種移行がさらにすすみ、県内で8割を超える栽培面積となりました。

今後さらに「信頼される産地とちぎ」に向けて、現在の主力品種「とちあいか」を軸に、安定供給及び計画的出荷、品質の高位平準化に産地一丸となって取り組みます。引き続き、生産者・JA・県・関係機関等と連携をとりながら、「いちご王国・栃木」の確固たる地位の確立に向けて取り組んでまいります。

※本文章は県庁記者クラブへも投稿しています。

JAグループや行政から同内容の文章が出ている場合があります、ご了承ください。

JAグループ栃木/JA全農とちぎはSDGsが目指す社会の実現に貢献しています



【報道関係者からのお問合せ先】

JA 全農とちぎ 管理部 広報担当：田中

TEL：028-616-8804（代）080-8542-5594（直通）

Mail：tanaka-miu@zennoh.or.jp